

『アライナー型矯正治療における可能性と限界』



講師 **尾島 賢治** 先生

医療法人スマイルイノベーション理事長

昭和大学歯学部卒
2007年 本郷さくら矯正歯科開院
2014年 医療法人 スマイルイノベーション設立 理事長に就任

2022 **3/13**日

時間 13:00~16:00

会場 Zoom (オンライン)

講演会1週間前ごろにID・パスワードをお知らせいたします。

主催 奥羽大学歯学部同窓会

受講料 無料

申込締切 令和4年3月4日(金)

2006年よりマルチブラケットによる矯正治療からアライナー型矯正治療へ推移して現在に至るまで、約3,000症例のアライナー型矯正治療を行なってきました。マルチブラケット矯正とアライナー型矯正は治療の組み立て方や考え方も大きく異なり、歯の移動のバイオメカニクスを考慮し且つアライナー型装置の特性を最大限に発揮させることでより良い治療結果へ導くことができます。私がアライナー型矯正治療を開始した15年前と比較して、現在アライナー型矯正治療の適応範囲の可能性は大きく広がったと考えております。現在当院では、外科的矯正治療を除く全ての症例をアライナー型矯正治療単独で治療を行なっています。しかし一方で、あらゆる先生方が新たにアライナー型矯正治療に取り組む中で、予想外の失敗や障害に向かっている現状も耳にします。国内でアライナー型矯正治療のスキルアップ目的に2014年に立ち上げた日本アライナー矯正歯科研究会を立ち上げ、定期的な勉強会や症例検討会を開催しておりますが、会員の先生方からも多くのそのような報告を受けています。

今回は、私の15年間の治療の推移と、現在取り組んでいるアライナー矯正治療の最新トピックを世界の矯正治療の現状などを織り交ぜながら供覧させていただきます。様々な症例ごとにトピックをまとめてアライナー型矯正治療ならではの治療経過をお見せできることを大変嬉しく思っております。

申込方法

同窓会メールアドレス kaiseikai@ohu-doso.gr.jp へお申込下さい。

その際にお名前、卒期、メールアドレスを明記して下さい。

問い合わせ先

奥羽大学歯学部同窓会

TEL 024-939-0530 FAX 024-935-7420